

- 第1号(一九六三・二)横浜市の未来像
- 第2号(一九六四・二)横浜市の行政水準
- 第3号(一九六四・六)子供を大切にす市政
- 第4号(一九六四・八)だれでも住みたくなる都市づくり
- 第5号(一九六四・二)海外から見て横浜を考える
- 第6号(一九六五・二)地方行政の改革と近代化
- 第7号(一九六五・五)宅地開発の現状と対策
- 第8号(一九六五・八)戦後20年―市行政の再検討
- 第9号(一九六五・二)「横浜の都市づくり」に提案する
- 第10号(一九六六・二)区役所問題
- 第11号(一九六六・五)横浜文化論―新しい文化の創造は可能か
- 第12号(一九六六・八)首都圏と横浜
- 第13号(一九六七・二)新しい横浜の記録
- 第14号(一九六七・六)大都市圏の問題
- 第15号(一九六七・九)行政の再点検と提案
- 第16号(一九六七・二)続 行政の再点検と提案
- 第17号(一九六八・二)公害対策―横浜方式
- 第18号(一九六八・八)二〇〇万都市
- 第19号(一九六八・二)郊外部開発の諸問題
- 第20号(一九六八・三)転換期の福祉行政
- 第21号(一九六九・三)市民の安全
- 第22号(一九六九・八)都市と緑
- 第23号(一九六九・二)都市化と老人問題
- 第24号(一九七〇・一)基地と市民運動
- 第25号(一九七〇・三)京浜工業地帯
- 第26号(一九七〇・六)余暇とその環境
- 第27号(一九七〇・二)都市廃棄物
- 第28号(一九七一・三)六大事業の経過と今後の方向
- 第29号(一九七一・三)新市民と自治
- 第30号(一九七一・六)水資源と水行政
- 第31号(一九七一・九)住宅問題の諸側面
- 第32号(一九七一・三)自動車化と道路・交通問題
- 第33号(一九七二・三)都市環境と生物指標
- 第34号(一九七二・六)都市化と財政
- 第35号(一九七二・九)住民と「知る権利」
- 第36号(一九七二・三)住民の要求と行政の対応
- 第37号(一九七三・三)地方公務員と職業倫理
- 第38号(一九七三・六)住工混合地域の環境整備
- 第39号(一九七三・九)大都市における地域行政
- 第40号(一九七三・三)大地震の対策と不安
- 第41号(一九七四・三)都市と精神の問題
- 第42号(一九七四・六)都市エネルギーの諸問題
- 第43号(一九七四・九)出稼ぎ労働の問題点
- 第44号(一九七四・三)消費者と物価
- 第45号(一九七五・三)「福祉」問題再考
- 第46号(一九七五・六)都市と家族の問題
- 第47号(一九七五・九)アーバンデザインの課題
- 第48号(一九七五・三)地方財政危機をめぐって
- 第49号(一九七六・三)区民生活と行政の対応
- 第50号(一九七六・六)都市行政の主体性
- 第51号(一九七六・九)都市のなかの川
- 第52号(一九七六・三)都市と港湾
- 第53号(一九七七・三)横浜の文化と行政
- 第54号(一九七七・六)市民の医療と行政
- 第55号(一九七七・九)都市における学校
- 第56号(一九七七・三)低成長下横浜の行財政
- 第57号(一九七八・三)地区計画と住民
- 第58号(一九七八・六)都市における資料館
- 第59号(一九七八・九)横浜の緑と保存
- 第60号(一九七八・三)横浜の盛り場
- 第61号(一九七九・三)地域施設の管理・運営
- 第62号(一九七九・六)都市と子ども
- 第63号(一九七九・九)横浜の地下
- 第64号(一九七九・三)市民の食料と食生活
- 第65号(一九八〇・三)横浜の国際性
- ――区役所のあり方を中心に
- ――緑区の調査事例を中心に
- 〈意識調査から〉

第66号へ一九八〇・六〇歩行者空間

第67号へ一九八〇・九〇市民と健康

第68号へ一九八〇・三〇老人問題と福祉行政

第69号へ一九八一・三〇都市の自治

第70号へ一九八一・六〇都市住宅問題をめぐって

第71号へ一九八一・九〇共生の時代

第72号へ一九八一・三〇婦人問題

第73号へ一九八二・三〇アジアの都市と横浜

第74号へ一九八二・六〇横浜と農業

第75号へ一九八二・九〇横浜と工業

第76号へ一九八二・三〇都市と水環境

第77号へ一九八三・三〇職員の自主研究

第78号へ一九八三・六〇市政情報の整備と利用

第79号へ一九八三・三〇横浜市財政と行政

第80号へ一九八四・二〇高齢社会の課題

第81号へ一九八四・三〇市民・地域・行政

第82号へ一九八四・九〇緑保存の方策

第83号へ一九八四・二〇横浜と商業

第84号へ一九八五・二〇福祉と民間活力

第85号へ一九八五・三〇区行政―あり方と個性ある地域づくりの試み

第86号へ一九八五・三〇都市とイベント

第87号へ一九八五・三〇横浜の産業政策―企業

誘致活動を中心に

第88号へ一九八五・二〇市民と図書館

●第84号へ一九八五年二月

特集・福祉と民間活力

福祉社会の基礎的構造 — 久場嬉子

私の体験を社会へ — 渡辺孝子

これからの福祉行政 — 杉山 彰

老人と地域社会 — 中村和雄

高齢者の経験と能力を生かすために — 岩澤幹雄

福祉における最近の事例と民間活力 — 山田瑠璃子

市民の公共的活動と行政支援 — 金子延康

行政研究

大分一村一品運動の実際 — まちづくり研究会

公立文化施設の事業統計の意義と標準化 — 地域経済グループ

新書紹介／ポスト・サーヴィス社会 — 新井国徳

下嶋邦明

●第85号へ一九八五年三月

特集・区行政—あり方と個性ある地域づくりの試み

座談会・これからの区行政 — 細郷道一・宮永啓子

根上三千代・島田靖之・原田敏樹・二木健夫

行政区再編成の過程と課題 — 五月女哲夫・二木健夫

住民からみた戸塚区分区問題

①戸塚A区の問題点と今後の課題 — 松田栄吉

②戸塚B区の編成と今後の課題 — 石原昌信

地域の主体性と区行政 — 大野紀雄・古川邦雄

矢部純枝・大野達雄・村田和義

原田敏樹

区行政の活性化に向けて

区における技術部門のあり方

①区建築課の現状と課題 — 新野裕秀

②まちづくりと区建築課 — 田口俊夫

地域づくりと区社会教育 — 榎間早穂

港北区の区政懇話会 — 加藤真知子

保土ヶ谷区のコミュニティ研究 — 塩野孝志

金沢区アメニティ・タウン計画 — 村井 淳

社会教育事業との出会い — 三井一代

個人情報処理とプライバシー保護 — 綾部一明

参考資料／区行政のあり方を考えるために

新書紹介／経済活力の源泉 — 長尾政治

●第86号へ一九八五年十月

特集・都市とイベント

自治体とイベント — 大久保昌一

イベントと行政 — 産形靖彦

都市活性化のための来街者誘引政策 — 大場浪男

「内なる願い」をイベントに — 村上宏征

新しい都市づくりとイベント — 吉田昌文

区民総ぐるみの金沢まつりをめざして — 金子 博

横浜のスポーツイベント — 渡部正次

曲がり角にきた本牧ジャズ祭 — 渡辺光次

捨てたもんじゃない横浜の川 — 白瀧敏弘

ヨコハマ映画祭 — 鈴木たけし

行政研究

地域行政とアジア都市 — 田口俊夫

新書紹介／タウン・ウォッチング — 鈴木志良

●第87号へ一九八五年十二月

特集・横浜の産業政策—企業誘致活動を中心に

大都市における産業政策のあり方 — 中島 清

企業からみた横浜市の産業政策 — 飯田正明

国の産業配置政策と自治体の企業誘致 — 五島哲男

横浜経済の現状と産業振興 — 金子延康

横浜市における企業誘致活動の実際 — 古明地和郎

①みなとみらい21の企業誘致活動 — 水橋篤佐

②港北ニュータウンの企業誘致 — 丸山幸成

千々岩稔

③白山ハイテクパーク — 吉田正博

郊外地域の整備と産業配置 — 小島徹夫

企業誘致と都市づくり — 前田 寿

新書紹介／苦悩する都市再開発 — 窪田正介

昭和61年(1986年)2月13日

編集・発行——横浜市企画財政局都市科学研究室

横浜市中区港町1-1

電話——045・671-2029 郵便番号——231

印刷——内村印刷株式会社

横浜市中区末吉町1-12

## ●横浜市のデータ

人口——3,005,352&lt;61・2・1&gt;

世帯数——1,030,741&lt;61・2・1&gt;

面積——430.42km<sup>2</sup><61・2・1>

市図書館蔵書冊数——1,330,446冊&lt;59年度末&gt;

個人貸出冊数 4,108,381冊&lt;59年度&gt;

団体貸出冊数 399,093冊&lt;59年度&gt;

移動図書館貸出冊数——151,086冊&lt;59年度&gt;

市民1人当たり図書資料費——89円&lt;59年度&gt;